

「牛乳の風味体験プログラム」手順書

この度、皆様には3つの牛乳（サンプル A～C）の匂い、味などを確認していただき体験を行っていただきます。この手順書をご確認いただきながら、体験を行ってください。

体験で使用する備品を確認しましょう



- 1 サンプル A
 - 2 サンプル B
 - 3 サンプル C
 - 4 口すすぎ水用カップ
 - 5 口すすぎ水
(500～600mL ペットボトル)
 - 6 吐き出し用容器
 - 7 感想シート
 - 8 筆記用具（体験者が各自持参）
 - 9 口をふくもの
(箱入りのティッシュペーパー
もしくはキッチンペーパー)
- ※9は体験者で共有。

以下の手順で体験を行いましょ

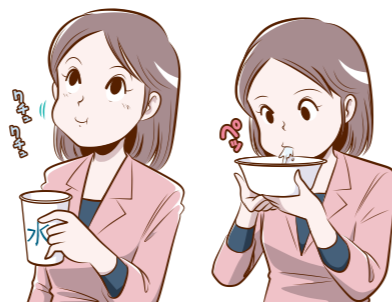
A、B、Cの順で、各サンプルの匂い、味などを確認してください。同時に、感想シートに各サンプルの匂い、味などの感想を記入してください。すべての所要時間は5分間です。

注意点

- ・サンプルは飲み込んでも安全ですが、飲み込まずに吐き出しましょう。
- ・体験中は、会話はしないようにしましょう。

1 水で口をすすぐ

口すすぎ水（500～600mL ペットボトル）を口すすぎ用カップにそそぎ入れ、その水で口をすすぐ。すすいだ水は、吐き出し用容器に吐き出す。



2 サンプルの匂いをかぐ

サンプル A～Cのうち、最初にサンプル A の体験から始める。サンプル A のみの匂いをかいで、どんな匂いがするか確認する。



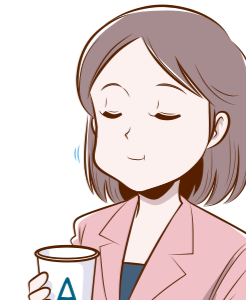
3 サンプルを口に含む

サンプル A の牛乳を口に含む。



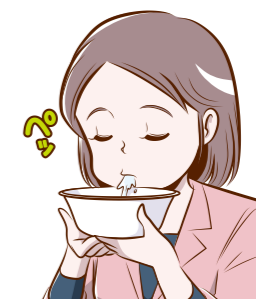
4 サンプルの味や匂いを確認する

サンプル A の牛乳を口の中で転がしながら、味をよく確認する。また、味とともに、鼻から抜ける匂いがどんな匂いかも確認する。



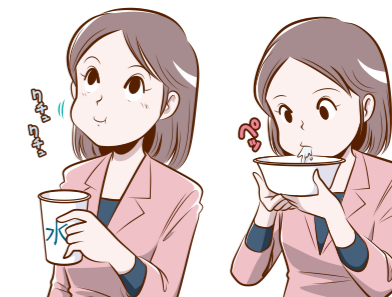
5 サンプルを吐き出す

口に含んだサンプル A の牛乳を吐き出し用容器に吐き出す。



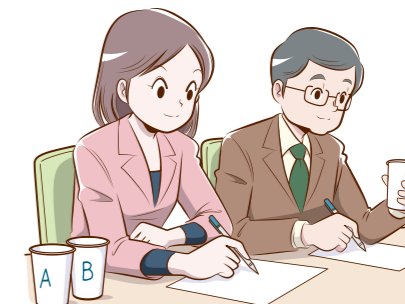
6 水で口をすすぐ

口すすぎ用カップに入った水で口をすすぐ。すすいだ水は、吐き出し用容器に吐き出す。口すすぎ水は、適宜、各自で口すすぎ用カップにそそぎ足す。



7 感想シートに記入する

感想シートにサンプル A の匂い、味などの感想を記入する。記入は、すべてのサンプルを確認したあと、もしくは残り時間が2分になったとき（実施者が合図を出す）に行ってもかまわない。



8 次のサンプルへ

サンプル B、サンプル C も同様に、2～7の手順をふんで体験を行う。一度味わったサンプルは、くり返し味わってもかまわない。ただし、サンプルとサンプルの間は、30秒～1分間隔を置く。

